

オプション健診のお知らせ

健康診断の際、下記の検査を受けることができます。

- (1) 眼底検査 (2) 腫瘍マーカー検査（血液検査） (3) 胃がんリスク検査
（予約制です。事前に希望申込をしてください。）

(1) 眼底検査

- 【対 象 者】 高血圧・糖尿・眼症状等で気になる方
【検査方法】 無散瞳眼底カメラで撮影
【料 金】 ・1,540 円（税込）
【内 容】 眼底とは、眼球の後内壁面を覆う網膜のことで、瞳孔を通して観察し写真撮影することです。私たちは網膜の働きでものを見ますので、出血や変性などは重大な所見になります。糖尿病性網膜症や緑内障などの失明に至る恐れのある病気を早期に発見できます。また、眼底にある動脈を観察して、高血圧や動脈硬化の程度を調べます。

出張健診 5名以上で要相談

(2) 腫瘍マーカー検査

①前立腺がん検診（PSA検査）

- 【対 象 者】 男性の方 （特に40歳以上の方におすすめします。）
【検査方法】 血液検査（採血量5ml）
【料 金】 検診受付で実施明細書お受け取りください。
・2,200 円（税込）
【内 容】 前立腺に特異性の高い腫瘍マーカーで、がんの発見や経過観察に重要な役割を果たしています。前立腺炎や前立腺肥大で上昇することもあります。

②卵巣がん検診（CA125検査）

- 【対 象 者】 女性の方
【検査方法】 血液検査（採血量5ml）
【料 金】 ・2,200 円（税込）
【内 容】 卵巣がんで高値になりやすく、その他子宮体がんや、膵臓、胃、大腸などのがんで高値になることがあります。子宮内膜症、月経、妊娠、肝硬変、膵炎などでも上昇します。

(3) 胃がんリスク検診

ABC検診（分類）

【対 象 者】 男性・女性 （特に40歳以上の方におすすめします。）

【検査方法】 血液検査（採血量5ml）

【料 金】 ・4,840円（税込）

【内 容】 ABC検診とは、血液検査でピロリ菌に対する抗体と、胃の炎症や萎縮の度合いを反映するペプシノーゲンを測定し、その組み合わせから胃がん発生リスクを分類し評価する検診です。

※胃がん発見には画像診断による二次精密検査が必要です。

※胃バリウム検査との併用が望ましいです。

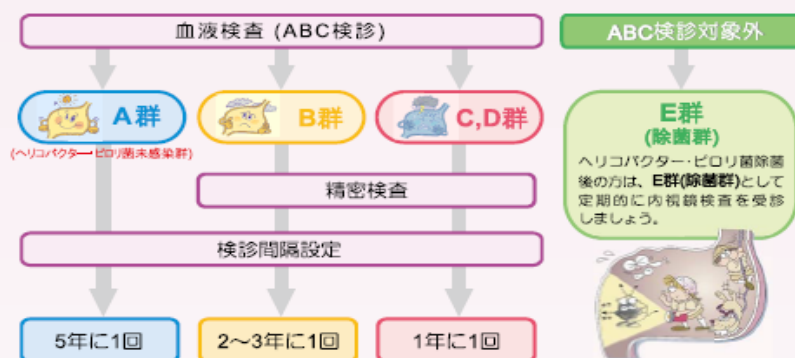
あなたの胃はどのタイプ？

ABC分類で 胃の健康度チェック!!

ABC検診は、『胃の健康度』に応じて検診間隔を設定することができます。A群（ヘリコバクター・ピロリ菌に感染したことがない）なら5年に1回の検査、B群であれば精密検査を受診し、問題がなければ2～3年に1回の検査、C,D群ならば精密検査を受診し、問題がなければ1年に1回の検査を実施するという検診方法です。ただし、ヘリコバクター・ピロリ菌除菌後は、E群（除菌群）とし、ABC検診対象外として定期的に内視鏡検査を受診することをお勧めします。

ABC分類

フローチャート



ペプシノーゲン法(PG法)と *H.pylori* 抗体価によるABC分類

ABC分類	<i>H.pylori</i> 抗体価	
	(-)	(+)
PG法	(-)	A群 B群
	(+)	D群 C群

A群 : PG法(-), *H.pylori* 抗体価(-)
B群 : PG法(-), *H.pylori* 抗体価(+)
C群 : PG法(+), *H.pylori* 抗体価(+)
D群 : PG法(+), *H.pylori* 抗体価(-)

A群 健康的な胃粘膜です

B群 少し弱った胃粘膜です

C群 弱った胃粘膜です

D群 かなり弱った胃粘膜です

ペプシノーゲン法とは？

「ペプシノーゲン」という物質の血中濃度を測定することで胃粘膜の老化(萎縮)の状態を客観的に調べる検査です。

ヘリコバクター・ピロリ抗体価検査とは？

胃がヘリコバクター・ピロリ菌に感染していないかを調べる検査です。